

参考

再発防止策の実施状況の確認について (東北電力(株)女川原子力発電所)

○不具合の原因

東北電力(株)女川原子力発電所において低レベル放射性廃棄物を収納した輸送物(以下「LLW輸送物」という。)を作成する作業中、作業員が輸送容器の蓋を止めるボルトの締め付け作業を実施する前に別作業を行うため作業現場を離れている間に、代替りの作業員がその後の作業を担当し、その作業員がボルトの締め付け作業は終了したと思い込み、ボルトを締め忘れたものと推定されました。

なお、輸送容器からの放射性物質の漏洩はなく、一般公衆および作業員への被ばくによる影響は、ありませんでした。

○再発防止策

東北電力(株)は、再発防止策として、ボルトを締め付ける担当作業員を事前に定める等作業手順の改善、作業の進捗状況の確認及び作業者のコミュニケーションの改善等を行うとともに、LLW輸送物作成に関わる者へLLW輸送の重要性に対する理解向上のための教育を行うこととなっています。

○再発防止策の確認

東北電力(株)女川原子力発電所へ立入り、LLW輸送物の作成が、事前に定められた作業員により、改善された作業手順に基づき行われていること、LLW輸送容器確認記録、作業進捗状況確認表等が適正に作成されていること、教育実施報告書、社外セミナー受講報告書の教育記録等により必要な教育が行われていることを確認しました。